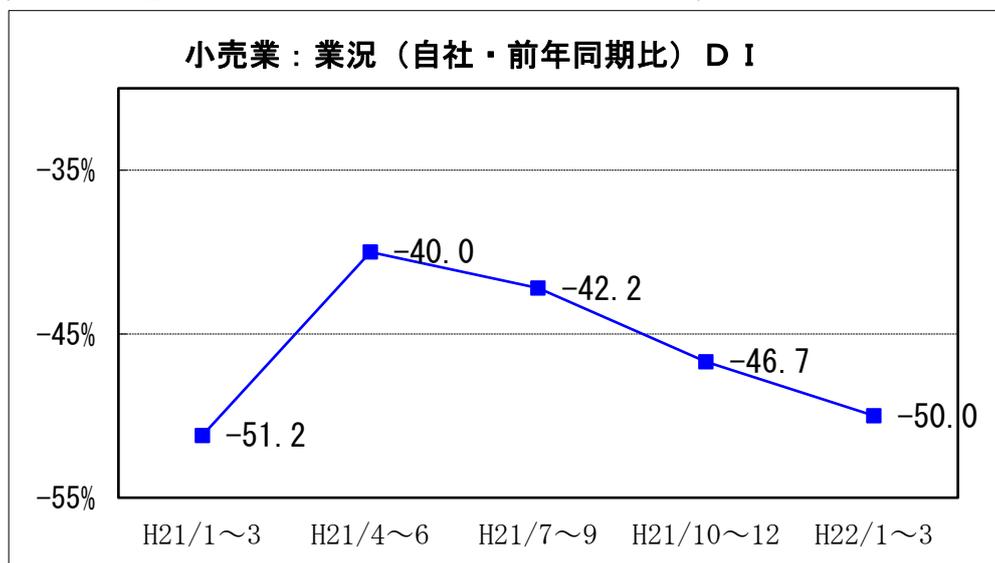


4. 小売業の動向

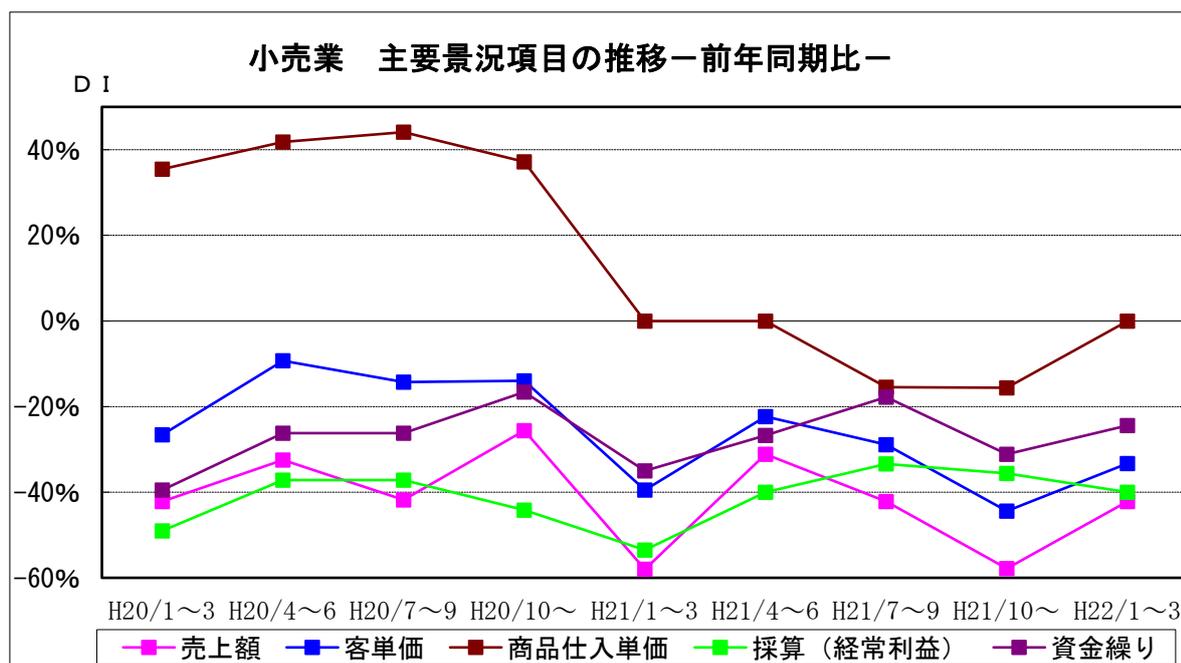
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス50.0。前期のマイナス46.7から3.3ポイント下降、小幅な悪化。来期見通しは、マイナス42.2と回復の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

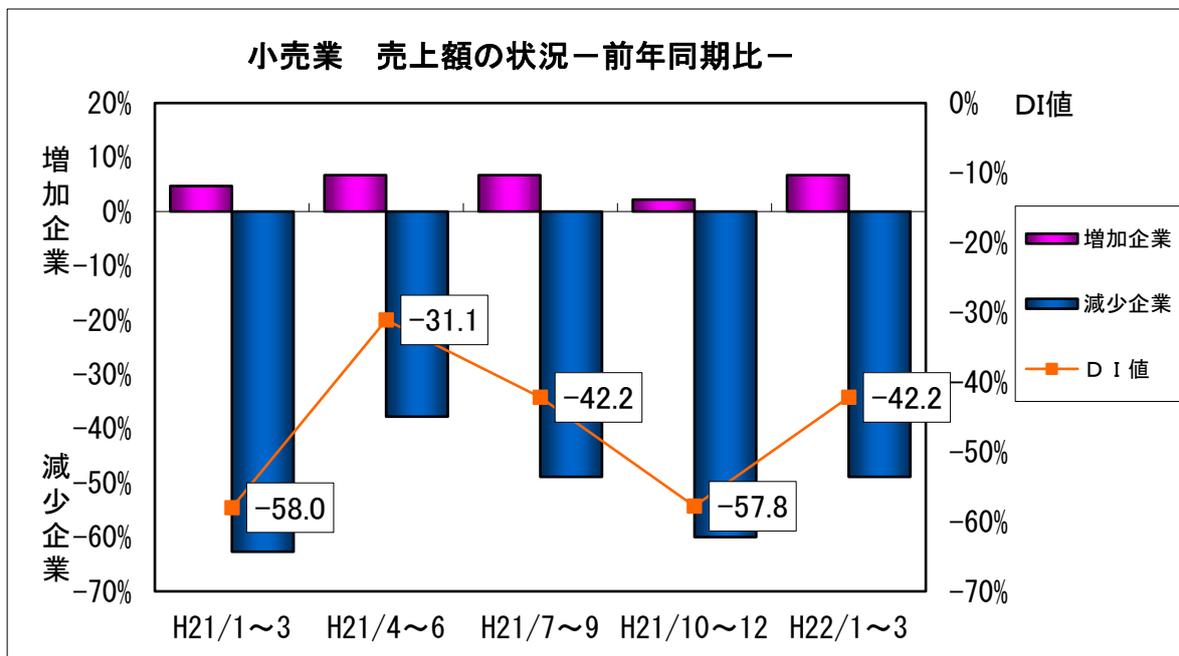
	前々期 (21年7月~9月)	前期(A) (21年10月~12月)	今期(B) (22年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲42.2	▲57.8	▲42.2	12.3	▲44.4
客単価	▲28.9	▲44.4	▲33.3	11.1	▲35.6
商品仕入単価	▲15.5	▲15.6	0.0	15.6	▲2.2
採算（経常利益）	▲33.4	▲35.6	▲40.0	▲4.4	▲40.0
資金繰り	▲17.8	▲31.1	▲24.4	6.7	▲28.9



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

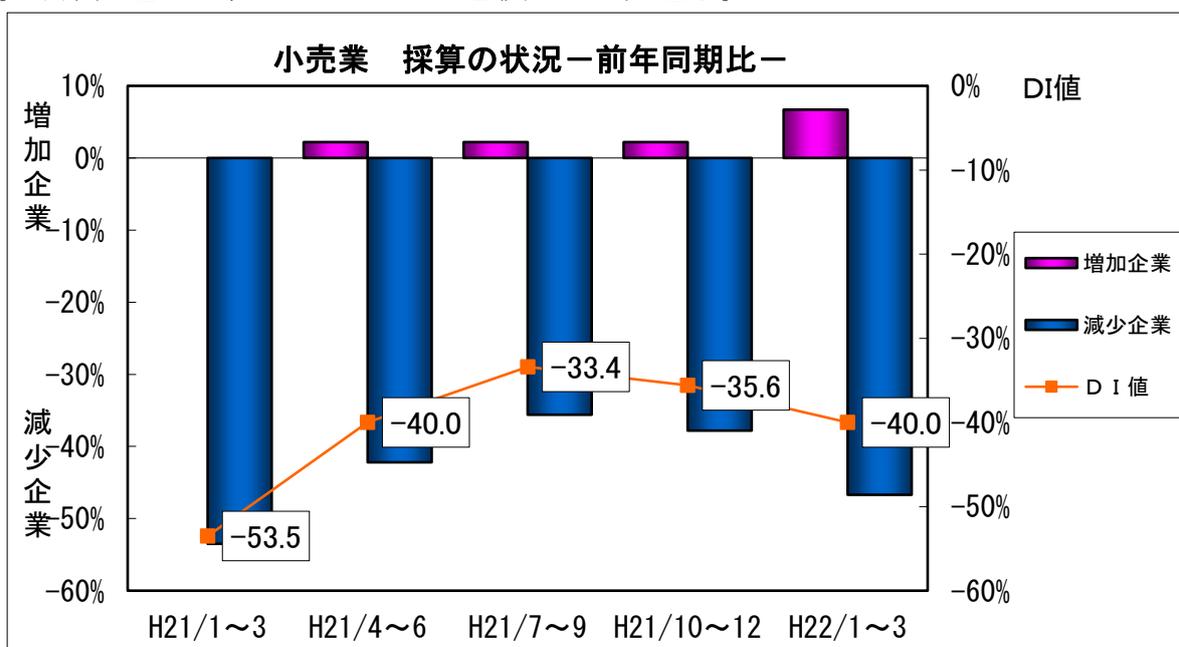
①売上額 (前年同期比)

今期の売上額DI値は、マイナス 42.2。前期のマイナス 57.8 から 15.6 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス 44.4 とやや悪化する見込み。



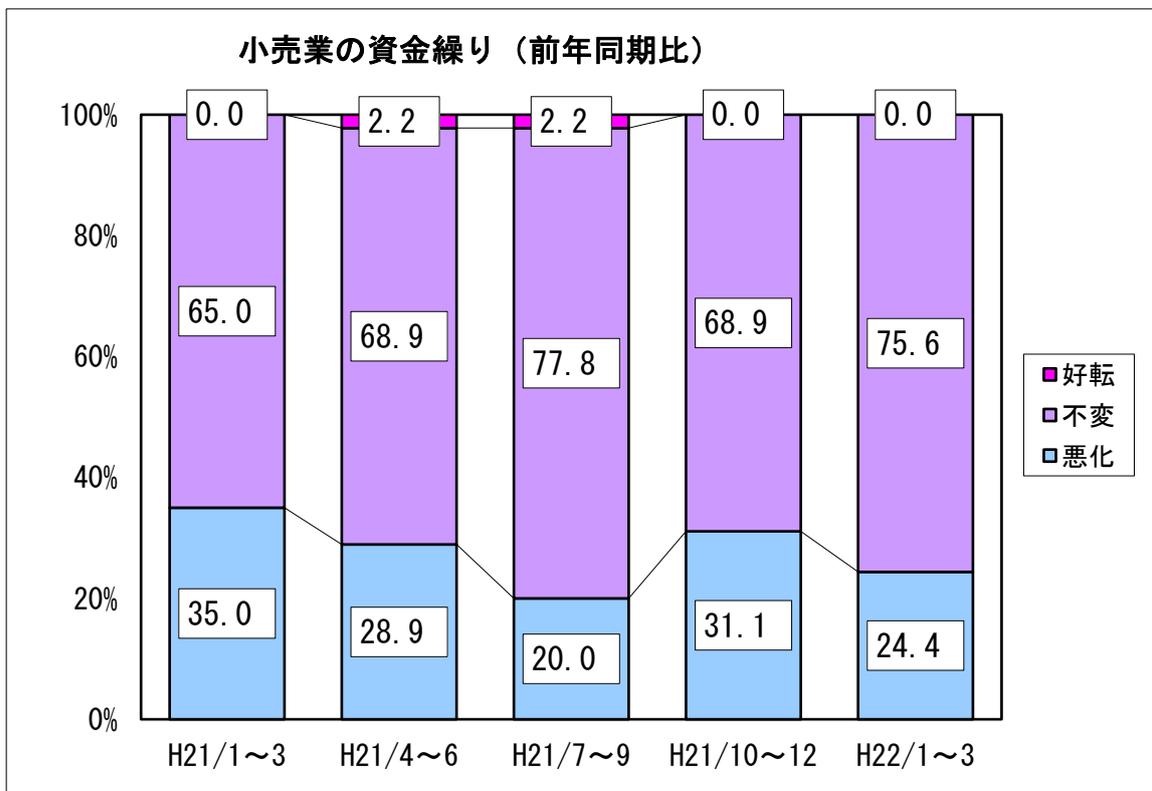
②採算 (前年同期比)

今期の採算DI値は、マイナス 40.0。前期のマイナス 35.6 から 4.4 ポイント下降、悪化。来期見通しは、マイナス 40.0 と横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 24.4。前期のマイナス 31.1 から 6.7 ポイント上昇、回復。来期見通しはマイナス 28.9 と再び小幅な悪化の見込み。

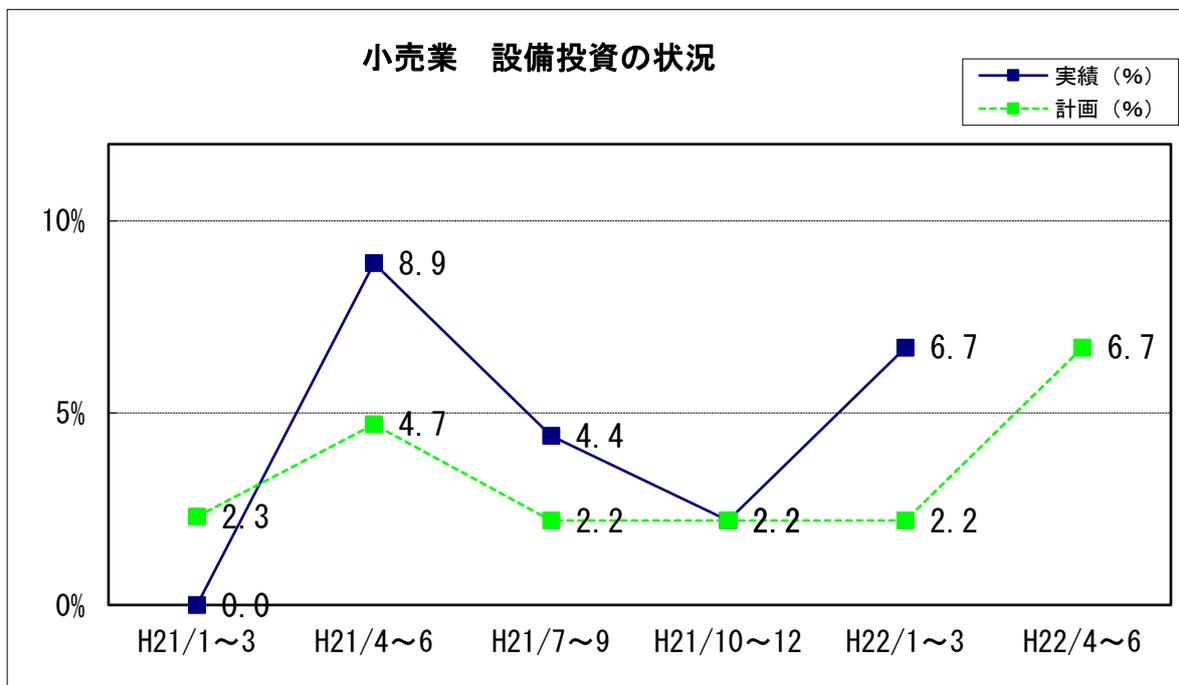


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土 地	店 舗	販売設備	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	44
(%)	2.2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.8
今期実施 (実数)	3	0	0	2	0	0	0	0	1	42
(%)	6.7	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	93.3
来期計画 (実数)	3	0	2	0	0	0	1	0	0	42
(%)	6.7	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	93.3

今期設備投資を実施した企業は3社(6.7%)。前期(平成21年10~12月期)の実施企業1社(2.2%)から2社増加。来期も3社(6.7%)が、店舗とOA機器への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 50.0%→今期 60.0%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 56.8%→今期 55.6%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 20.5%→今期 37.8%)
- ・ 「販売単価の低下、上昇難」 (前期 29.5%→今期 28.9%)

となっている。

